



沖縄修学旅行 ～ 時を守り、場を清め、礼を正して、学びを深めた3日間! ～

4月22日(土)から4月24日(月)の3日間、3年生が沖縄への修学旅行に行ってきました。天候にも恵まれ、3日間とも「夏日」という沖縄ならではの天候のもと、初日は沖縄南部戦跡地での平和学習、2日目の午前中はコース別体験学習、午後は美ら海水族館見学、3日目は復建中の首里城を見学した後、国際通りで班別自由行動を行うなど、充実した行程となりました。

4月22日(土)の出発式では、子どもたちには次の3つのことをお願いしました。

- ① 事故なく、けがなく、体調不調者のない、「安全で健康な修学旅行」にすること
- ② 「時を守り」「場を清め」「礼を正す」という「学校生活で大切にしていることを旅先でも実践する修学旅行」にすること
- ③ 自分だけでなく、周囲のみんなも含めて「楽しい修学旅行」にすること

①については、節度を守った行動、十分な食事、睡眠等のおかげで、参加者全員が3日間の行程を終え、無事に帰ってくることができました。②については、初日は若干課題を感じる場面が見られたものの、2日目からは学級委員長、班長による各学級への働きかけや、個々の意識の高まりにより格段に集団行動がよくなり、そのおかげで③の楽しさを十分に味わうことができたと感じています。特に、「時を守る」ことへの意識の高まりはすばらしいものでした。

また、子どもたちと3日間行動をともにする中で、痛切に感じたことがあります。それは、子どもたちの「素直さ」が際立っていたということです。このことについては、添乗員、バスの運転手やガイド、ホテル関係者、体験学習の指導者等、現地で様々な方からもお褒めいただいたところです。「素直」とは、相手の言うことに対して何でも「はい」と答えるという意味ではありません。ある人は、「素直さ」について次のように述べています。

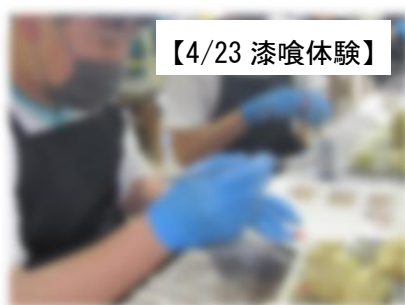
- ・ 「素直」というのは「論理的で客観的な思考力及び理解力がある」ということ
- ・ 「良識がある」「無駄な反発をしない」ということ
- ・ 反対意見があるのに言わないのではなく、相手の意図を正しく理解し、論理的に考えて間違っていないことがわかっていれば、納得できるところで反発したりしないということ
- ・ 屁理屈を言って従わなかったり、的外れな批判をしたりすることをしないこと

子どもたちは、3年団の職員の指示や話をよく聞き、しっかりと理解し、考えて行動するなど、まさに「素直」な姿が随所で見られました。私は「素直な子は伸びる 伸びる子は素直」と信じています。今後、修学旅行での成果を体育祭や学校生活で発揮し、学校のリーダーとしての更なる成長と活躍の予感がした3日間となりました。

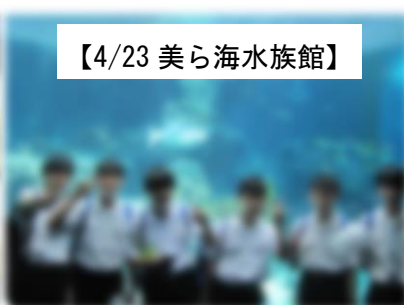
保護者の皆様には、準備やお迎え等、お世話になりました。ありがとうございました。



【4/22 平和集会】



【4/23 漆喰体験】



【4/23 美ら海水族館】



【4/23 エメラルドビーチ散策】



【4/24 首里城見学】



【4/24 国際通り班別自由行動】